



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月6日

上場会社名 TOWA株式会社

上場取引所 東

コード番号 6315 URL <https://www.towajapan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 博和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画本部長 (氏名) 中西 和彦

TEL 075 - 692 - 0251

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	39,259	22.6	6,521	60.0	7,082	64.0	5,152	65.5
2024年3月期第3四半期	32,032	20.3	4,075	45.8	4,318	43.6	3,112	44.7

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 3,828百万円 (33.8%) 2024年3月期第3四半期 5,787百万円 (5.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	68.70	
2024年3月期第3四半期	41.49	

(注) 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
2025年3月期第3四半期	86,464		61,290		70.9	
2024年3月期	87,861		58,435		66.5	

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 61,290百万円 2024年3月期 58,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		40.00	40.00
2025年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期につきましては、当該株式分割前の配当金の額を記載しております。なお、2025年3月期(予想)につきましては、当該株式分割後の配当金の額を記載しております。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	7.0	9,200	6.2	9,760	7.5	7,870	22.1	104.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

- 連結業績予想の修正については、本日(2025年2月6日)公表いたしました「2025年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
- 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮しております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	75,140,556 株	2024年3月期	75,131,664 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	133,959 株	2024年3月期	135,237 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	75,001,774 株	2024年3月期3Q	75,029,240 株

- (注) 1. 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。
2. 期末自己株式数には、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式が含まれております。また、「株式給付信託(J-ESOP)」制度の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想等に関する詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 2. 決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、回復基調にあるものの、各国の金融政策やアメリカにおける今後の政策動向など、先行き不透明な状況が続きました。

半導体業界につきましては、生成AI関連向けの投資は引き続き活況でしたが、電気自動車市場の成長鈍化による車載半導体向け投資の減速及びスマートフォンやパソコンなど民生品向け需要の回復遅れによる投資の停滞が継続しました。

このような状況のもと、当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、中国地域での半導体内製化に向けた装置・金型の納入が継続したことや当社独自のコンプレッション装置・金型の売上が増加したことから、売上高は対前年同期比で増収となりました。また、利益につきましては、売上高の増加に伴い、各段階利益ともに対前年同期比で大幅な増益となりました。

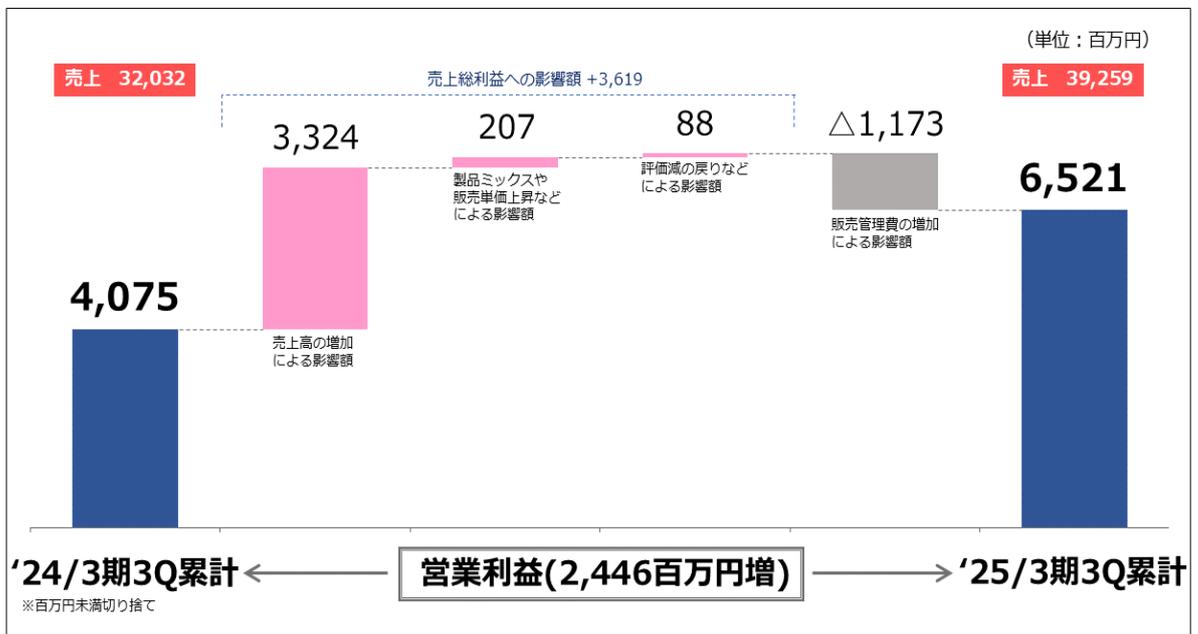
一方、受注高につきましては民生品やメモリ向けの投資が低調であったことから、当第3四半期連結累計期間の受注高は371億85百万円（前年同期比30億61百万円、7.6%減）となり、当第3四半期連結累計期間末における受注残高は293億74百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は次のとおりであります。

売上高	392億59百万円（前年同期比72億26百万円、22.6%増）
営業利益	65億21百万円（前年同期比24億46百万円、60.0%増）
経常利益	70億82百万円（前年同期比27億64百万円、64.0%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	51億52百万円（前年同期比20億40百万円、65.5%増）

当第3四半期連結累計期間の営業利益の主な増減要因（対前年同期）は次のとおりであります。

売上高の増加による影響額	33億24百万円増
製品ミックスや販売単価上昇などによる影響額	2億7百万円増
評価減の戻りなどによる影響額	88百万円増
販売管理費の増加による影響額	11億73百万円減



セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

[半導体製造装置事業]

半導体製造装置事業における経営成績は、主に台湾、中国、韓国地域において、コンプレッション装置・金型やTSS（トータル・ソリューション・サービス）の売上高が増加し、売上高は361億22百万円（前年同期比74億70百万円、26.1%増）となりました。利益につきましては、売上高の増加やモールドイング装置における製品ミックスの改善に伴い、営業利益62億2百万円（前年同期比25億72百万円、70.9%増）となりました。

[ファインプラスチック成形品事業]

ファインプラスチック成形品事業における経営成績は、医療用のプラスチック成形品や組立品の需要が堅調であったことから、売上高17億30百万円（前年同期比1億5百万円、6.5%増）、営業利益3億69百万円（前年同期比15百万円、4.4%増）となりました。

[レーザ加工装置事業]

レーザ加工装置事業における経営成績は、主力製品であるレーザトリマの顧客稼働率低迷により、投資も停滞したことから、売上高14億6百万円（前年同期比3億49百万円、19.9%減）、営業損失50百万円（前年同期は営業利益91百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ13億97百万円減少し864億64百万円となりました。これは、主に売上債権等の流動資産の減少と、投資有価証券の時価評価による減少が要因です。

負債総額は、借入金の返済、法人税等の支払いにより、前連結会計年度末に比べ42億52百万円減少し251億73百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ28億54百万円増加し612億90百万円となりました。これは、投資有価証券の時価評価によりその他有価証券評価差額金は減少した一方で、利益剰余金及び為替換算調整勘定が増加したことによるものです。

その結果、当第3四半期連結会計期間末における自己資本比率は70.9%（前連結会計年度末比4.4ポイント増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

スマートフォンやパソコンなどの最終需要の低迷が長引き、民生品向け半導体やメモリ半導体の投資回復が想定以上に遅れていることに加え、中国経済の先行きやアメリカにおける今後の政策動向への不透明感などから、顧客の投資意欲が悪化したため、売上高は前回予想を下回る予定です。

各段階利益につきましても、売上高の減少に加え、人件費や研究開発費などの先行投資費用が増加していることから、前回予想を下回る予定です。

売上高及び利益は前回予想を下回るものの、連結業績については前期実績比で増収増益を見込んでおり、売上高は過去最高となる見通しです。

また、当社はコーポレートガバナンス・コードに基づく政策保有株式の見直し及び成長戦略のための設備・研究開発投資資金の確保等を目的として、2025年3月期第4四半期に保有する一部の投資有価証券を売却する予定であり、連結及び個別業績予想には当該売却益が含まれております。

詳細につきましては、本日（2025年2月6日）公表いたしました「2025年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,830,999	22,182,266
受取手形及び売掛金	15,135,664	10,674,821
電子記録債権	345,054	244,753
商品及び製品	4,110,721	4,652,680
仕掛品	10,041,146	11,309,425
原材料及び貯蔵品	1,699,212	1,794,664
その他	1,550,660	1,858,374
貸倒引当金	△2,363	△2,427
流動資産合計	53,711,096	52,714,560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	22,106,434	23,242,491
減価償却累計額	△13,065,298	△13,688,696
建物及び構築物 (純額)	9,041,135	9,553,794
機械装置及び運搬具	17,554,193	18,346,475
減価償却累計額	△11,954,563	△12,696,720
機械装置及び運搬具 (純額)	5,599,630	5,649,754
土地	5,289,066	6,698,572
リース資産	1,594,823	1,757,824
減価償却累計額	△440,008	△485,347
リース資産 (純額)	1,154,815	1,272,476
建設仮勘定	232,675	441,529
その他	4,852,823	5,192,534
減価償却累計額	△4,002,437	△4,207,297
その他 (純額)	850,385	985,237
有形固定資産合計	22,167,709	24,601,363
無形固定資産	1,329,271	1,354,142
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	641,147	686,454
その他	10,012,608	7,107,664
投資その他の資産合計	10,653,756	7,794,119
固定資産合計	34,150,736	33,749,625
資産合計	87,861,833	86,464,185

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,834,249	3,423,750
電子記録債務	36,252	27,175
短期借入金	9,400,000	9,000,000
1年内返済予定の長期借入金	1,560,000	1,120,000
未払法人税等	1,827,856	841,853
製品保証引当金	307,882	324,839
賞与引当金	986,299	671,510
役員賞与引当金	98,443	35,745
その他	5,146,816	5,171,479
流動負債合計	23,197,801	20,616,354
固定負債		
長期借入金	2,490,000	1,650,000
退職給付に係る負債	933,297	1,016,104
株式給付引当金	40,497	72,825
その他	2,764,332	1,818,356
固定負債合計	6,228,128	4,557,286
負債合計	29,425,930	25,173,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,955,671	8,969,261
資本剰余金	450,981	464,571
利益剰余金	38,359,732	42,511,478
自己株式	△115,191	△115,069
株主資本合計	47,651,194	51,830,242
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,013,298	3,835,595
為替換算調整勘定	4,642,014	5,534,286
退職給付に係る調整累計額	129,394	90,419
その他の包括利益累計額合計	10,784,708	9,460,301
純資産合計	58,435,903	61,290,543
負債純資産合計	87,861,833	86,464,185

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	32,032,987	39,259,405
売上原価	21,082,084	24,688,529
売上総利益	10,950,903	14,570,875
販売費及び一般管理費	6,875,304	8,048,953
営業利益	4,075,598	6,521,922
営業外収益		
受取利息	82,422	126,568
受取配当金	258,614	110,375
為替差益	—	135,189
雑収入	173,925	299,513
営業外収益合計	514,962	671,646
営業外費用		
支払利息	53,858	63,922
貸与資産減価償却費	22,695	24,761
為替差損	182,994	—
雑損失	12,873	22,671
営業外費用合計	272,422	111,355
経常利益	4,318,138	7,082,213
特別利益		
固定資産売却益	32,401	2,679
投資有価証券売却益	—	6,818
特別利益合計	32,401	9,497
特別損失		
固定資産売却損	—	222
固定資産除却損	5,383	11,187
投資有価証券評価損	—	12,056
特別損失合計	5,383	23,467
税金等調整前四半期純利益	4,345,155	7,068,243
法人税等	1,232,441	1,915,309
四半期純利益	3,112,714	5,152,934
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,112,714	5,152,934

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,112,714	5,152,934
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,650,789	△2,177,703
為替換算調整勘定	1,034,725	892,271
退職給付に係る調整額	△10,648	△38,974
その他の包括利益合計	2,674,867	△1,324,407
四半期包括利益	5,787,581	3,828,527
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,787,581	3,828,527

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,875,475千円	1,973,407千円
のれんの償却額	109,225千円	113,423千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	半導体製造装置事業	ファインプラスチック成形品事業	レーザ加工装置事業	計
売上高				
(1)外部顧客への売上高	28,651,879	1,624,756	1,756,351	32,032,987
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	28,651,879	1,624,756	1,756,351	32,032,987
セグメント利益	3,629,860	353,992	91,744	4,075,598

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

各セグメントにおいて、重要な固定資産の減損損失及びのれんの金額の変動はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	半導体製造装置事業	ファインプラスチック成形品事業	レーザ加工装置事業	計
売上高				
(1)外部顧客への売上高	36,122,813	1,730,232	1,406,359	39,259,405
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	36,122,813	1,730,232	1,406,359	39,259,405
セグメント利益又は損失(△)	6,202,747	369,414	△50,239	6,521,922

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

各セグメントにおいて、重要な固定資産の減損損失及びのれんの金額の変動はありません。